



# 母子生活支援施設 室見寮だより

令和4年5月発行  
室見寮/堀川・岩崎



早良区小田部6丁目12-4

新しい年度が始まり、3年ぶりに「博多どんたく」が開催されました。町のイベントや社会参加への行事も少しずつ広がりを見せています。小田部中央公園でも、移動動物園の開催イベントがあり、子どもやお母さん達が興味を持って見に行く姿が見られていました。

親子で、公園や近くの友だち、親戚の所へ遊びに出掛けられることを楽しみにしながら、過ごしているようです。

そのような中でも、感染症対策は欠かせません。マスク・手洗い・消毒など、小さな子どもでも生活習慣の一部となっています。

今年度も関係機関の皆さま方と、協力、連携していきながら、母と子の支えになれるよう取り組んで参りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。



生活や育児で困りごとはありませんか。室見寮には保育士・社会福祉士・心理士等の資格を持った職員が勤務しています。地域の皆様からのご相談も受け付けています。



## 〈地域に花や緑を！〉

今年度より、地域への支援の一環として小田部公民館から小田部中央公園の花壇を一部お借りし、室見寮で花や緑を植えることにしました。初回は3月頃よりチューリップやパンジーなどを保育士や子ども達が関わり、植え育てています。

また、室見寮内のお母さんやお子さん達自ら『チューリップにお水をあげてきます。』と積極的に水やりをしている姿も見られます。『あ、お花が咲いた！』とか、『今はこのお花の季節だね』など、気付く事で話題となり、話しも盛り上がります。育てる人は大切に育てた草花をみんなに見てもらい楽しみや喜びがあるでしょうし、公園に集まる人々は美しく咲く花壇を見る楽しみや喜びがあります。

公園には、毎日、子ども連れの親子や、小中学生、大人、お年寄りたくさんの方が訪れます。今後も地域から愛される公園作りに関わらせて頂こうと思います。



## 〜母の日プレゼント作り〜

5月9日は母の日でした。学習室で、母親にプレゼント作り(白いお皿に絵付け、母親にメッセージを描く体験)を行いました。

作り方は①紙に下絵を描く。②カーボン紙などを使って皿に写す。③色を塗る④オーブンで焼く…という工程です。子ども達は母親への感謝の思いを込めて一生懸命描きました。完成した時はとても喜んでいました。

母の日の由来は、アメリカのアンナ・ジャービスの話が由来といわれています。アンナは、1908年に母親の追悼式を行いました。アンナの母は、戦時中に敵味方関係なく戦争で負傷した兵士の手当や看護を行いました。そのような母の平和活動や社会活動に貢献し亡くなった母を思い、追悼式で母親が好きだったカーネーションの花を捧げ、参加者にも花を配ったと語られています。母親を誇りに思うアンナの行動がきっかけとなり、母の日ができました。現代でも受け継がれるようになり、母に感謝をする思いを形にのせることで、親子の繋がり、幸せを共有するきっかけ作りになりますね。

